

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年12月24日 (2010.12.24)

【公開番号】特開2009-129281(P2009-129281A)
 【公開日】平成21年6月11日 (2009.6.11)
 【年通号数】公開・登録公報2009-023
 【出願番号】特願2007-305003(P2007-305003)
 【国際特許分類】

G 0 8 G 1/16 (2006.01)

B 6 0 R 21/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 G 1/16 C

B 6 0 R 21/00 6 2 1 C

B 6 0 R 21/00 6 2 4 C

B 6 0 R 21/00 6 2 8 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月8日 (2010.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有料道路のサービスエリア又はパーキングエリアから本線又は登坂車線に合流する車両の逆走を防止する逆走防止装置であって、

車両が、有料道路のサービスエリア又はパーキングエリアに進入したことを検出する進入検出手段と、

該進入検出手段により、前記車両の前記サービスエリア又は前記パーキングエリアへの進入が検出されたときに、前記車両が逆走しているか否かを判定する逆走判定手段と、

該逆走判定手段により、前記車両が逆走していると判定されたときには、警報を発する警報手段と、を有することを特徴とする逆走防止装置。

【請求項 2】

前記進入検出手段により、前記車両の前記サービスエリア又は前記パーキングエリアへの進入が検出されたときに、走行中の路面の路面標示を撮像する撮像手段を更に有し、

前記逆走判定手段は、該撮像手段により撮像された前記路面標示の映像から逆走パターンを認識することにより、前記車両が逆走しているか否かを判定することを特徴とする請求項 1 に記載の逆走防止装置。

【請求項 3】

前記逆走判定手段は、前記路面標示の前記映像から順走パターンを認識して前記車両が順走していることを確認し、

前記撮像手段は、前記車両が順走していると確認されたときに撮像を終了することを特徴とする請求項 2 に記載の逆走防止装置。

【請求項 4】

前記逆走パターンは、区画線の形状と線幅を特徴点とする画像認識パターンであることを特徴とする請求項 2 又は 3 に記載の逆走防止装置。

【請求項 5】

前記進入検出手段は、ナビゲーション手段を有し、

該ナビゲーション手段が、自車位置が前記サービスエリア内又は前記パーキングエリア内にあるか否かを検出することにより、前記サービスエリア又は前記パーキングエリアへの進入を検出することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の逆走防止装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成するため、第 1 の発明に係る逆走防止装置は、有料道路のサービスエリア又はパーキングエリアから本線又は登坂車線に合流する車両の逆走を防止する逆走防止装置であって、

車両が、有料道路のサービスエリア又はパーキングエリアに進入したことを検出する進入検出手段と、

該進入検出手段により、前記車両の前記サービスエリア又は前記パーキングエリアへの進入が検出されたときに、前記車両が逆走しているか否かを判定する逆走判定手段と、

該逆走判定手段により、前記車両が逆走していると判定されたときには、警報を発する警報手段と、を有することを特徴とする。

第 2 の発明は、第 1 の発明に係る逆走防止装置において、前記進入検出手段により、前記車両の前記サービスエリア又は前記パーキングエリアへの進入が検出されたときに、走行中の路面の路面標示を撮像する撮像手段を更に有し、

前記逆走判定手段は、該撮像手段により撮像された前記路面標示の映像から逆走パターンを認識することにより、前記車両が逆走しているか否かを判定することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

第 3 の発明は、第 2 の発明に係る逆走防止装置において、

前記逆走判定手段は、前記路面標示の前記映像から順走パターンを認識して前記車両が順走していることを確認し、

前記撮像手段は、前記車両が順走していると確認されたときに撮像を終了することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

第 4 の発明は、第 2 又は第 3 の発明に係る逆走防止装置において、

前記逆走パターンは、区画線の形状と線幅を特徴点とする画像認識パターンであることを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

第 5 の発明は、第 1 ~ 4 のいずれか一つの発明に係る逆走防止装置において、
前記進入検出手段は、ナビゲーション手段を有し、

該ナビゲーション手段が、自車位置が前記サービスエリア内又は前記パーキングエリア
内にあるか否かを検出することにより、前記サービスエリア又は前記パーキングエリアへ
の進入を検出することを特徴とする。